

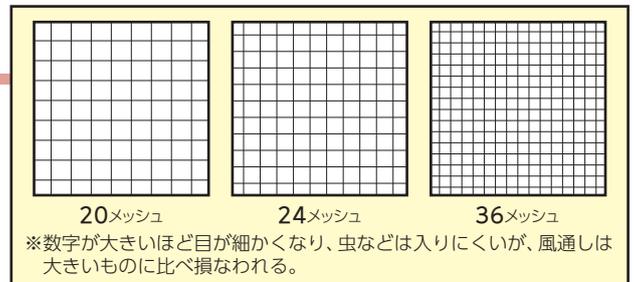


網戸の張り替え

網が大きく破れていたり、よれていたり、膨らんだりしている場合は、全体を張り替えます。難しいと思われるがちな張り替え作業も、ちょっとしたコツを覚えれば案外上手に張り替えができます。

網戸の種類

- 虫を寄せにくくする………「**網戸から虫退散**」
- ペットのひっかきに強い………「**丈夫で長持ち強力ネット**」
- 昼に屋内を見えにくくする………「**BSスーパー**」



網のサイズの選び方

一般的な網戸の網の幅は91cmですが、やや広い133cm、145cmなどもあり、2～10mのロール状で販売されています。網は、上下左右とも網戸の押さえゴム部分より5～10cm余裕がほしいので、網戸のサイズに余裕分を足した寸法を購入しましょう。

「押さえゴム」の選び方

網を網戸の枠に固定するのが「押さえゴム」。古くなると弾力がなくなるので、網と一緒に交換します。「押さえゴム」にはサイズがあります。家の網戸についている「押さえゴム」を少し切って持っていくとよいでしょう。ただし「押さえゴム」は使用している内にやせる事が多いので購入する際は、張り替える前の「押さえゴム」より、やや太めのものを選ぶようにしましょう。

用意するもの

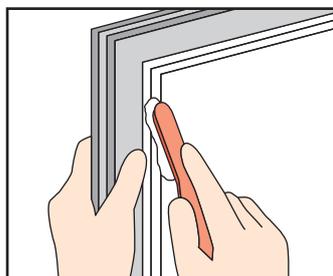
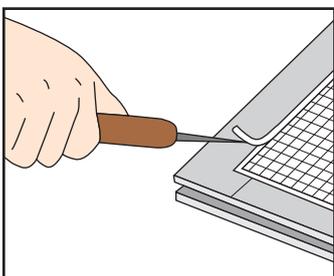
- | | |
|--------------|--------------------|
| ①網戸の網 | ⑥キリ (目打ち、千枚通しでもよい) |
| ②押さえゴム | ⑦歯ブラシ ⑧クリップ |
| ③網戸張り替え用ローラー | ⑨ハサミ (あれば金属用のもの) |
| ④カッター | ⑤ドライバー |
- 他に、養生シート、雑巾など



1. 古い網を外す

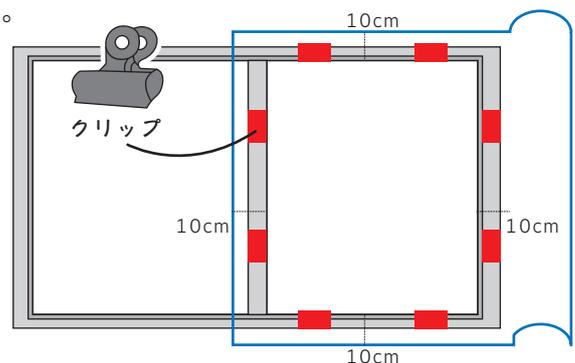
押さえゴムの切れ目を探してキリなどでこじ起し、引き上げながら外して古い網を取り除きます。

※このときに押さえゴムをはめてあった溝のホコリや汚れは、不要になった歯ブラシでかき出し、枠の汚れも雑巾で拭き取ります。



2. 新しい網をのせ仮止めする

網戸を平らな場所に置き、網を切らずにそのまま縦横に合わせます。網は巻きぐせがついている方を下にして、棧よりも5～10cm程度大きめに切り、四辺をクリップで止めます。

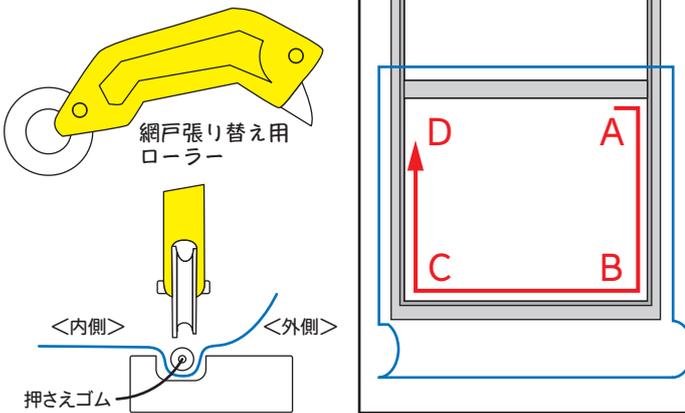


3. 押さえゴムをはめる

網戸のコーナーAから3～4cm手前のところが始点となるように、A→Dの順に押さえゴムをはめ込みます。特に、コーナーは網戸張り替え用ローラーのヘラで押さえ込み、他はローラーで押さえ込みます。

※ローラーの出っ張りの大きい方を網戸の内側にして、溝を滑らせます。

※押さえゴムは引っ張らないようにし、網戸がゆがまないように注意します。

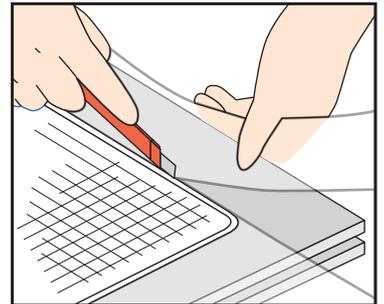


ポイント

もしも網にたるみができてしまったら、たるみ部分の網を枠の外側に引っ張り、たるみ部分よりも少し広くゴムをはずします。網を枠の外側に引っ張りながら、ローラーでゴムを上から押し込みます。

4. 余分な網を切る

押さえゴムの余分をハサミで切って溝におさめたら、網の余分をカッターで切り落とします。押さえゴムのキワの枠に沿ってカッターを当て、グルリと切ります。張った網を傷つけないように刃は外側に向けます。コーナーなど枠からはみ出した網は、ハサミで切り落ととして完成!



網戸のお手入れ



乾いたスポンジで網戸を両面からはさみ、ホコリを拭き取っておきます。

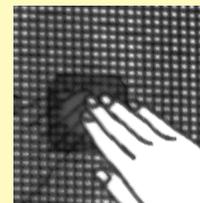
薄めた住宅用洗剤をコテ刷毛に浸し、網全体に塗ります。2～3分放置した後、雑巾で拭きます。

網戸全体がきれいになったら、仕上げに霧吹きで水をかけておきます。斜め上あたりからスプレーすると、網戸全体にハリがでます。

●日常のお手入れは、掃除機が便利。裏に新聞紙をあてるとホコリをよく吸い取ります。

網戸のちょっとした破れには…

たばこの焦げ穴などやや大きな穴は、網戸専用の補修パッチを活用すると便利です。穴の周囲のほこりや汚れをふき取り、室内側からパッチをあてがって指でプチプチと押さえて取り付けます。粘着剤を使わない面ファスナータイプなのでベトベトせず繰り返し使用できます。



※緑の文字は、アヤハディオで取り扱っている商品です。

※掲載商品は予告なく変更する場合がございます。 [禁複製]



アプリ限定クーポンでお得にお買物!!

アヤハディオアプリ 会員募集中!



アヤカ
ポイントも
貯まる!



アプリ
ダウンロードは
こちら▶▶

